

平成31年度予算編成方針を策定

平成31年度の予算編成方針が決まりましたので、その概要についてお知らせします。

平成31年度予算の収支見通しは全体で『約3億6000万円の財源不足』

現時点で算出した経常的経費の収支見通しは左表のとおりです。経常的歳入から経常的歳出を差し引いた結果、政策的経費の財源が約3000万円となります。なお、今年5月に策定した中期財政計画における政策的経費の一般財源は約3億9000万円が必要とされていることから、全体では約3億6000万円の財源不足が見込まれます。

平成31年度予算編成方針

さまざまな状況変化や厳しい財政状況を認識し、単年度のみならず持続可能な財政運営を確保するため、次のように予算編成を行います。

- ・市民の安全・安心を確保するための事業や施設の老朽化対策を優先し、第9期実施計画に位置付けた事業を推進します。
- ・「我孫子まち・ひと・しごと創生総合戦略」との整合性を図りながら、人口拡大に向けて、我孫子の魅力を更に高める事業や雇用創出へつながる事業にも取り組んでいきます。
- ・「第4次行政改革推進プラン」の検討状況を踏まえ、前例にとられない見直しを進め、経常的経費を削減します。
- ・市民ニーズを的確に反映した重点的・効果的な予算を編成します。

財政調整基金の残高が『減少傾向』

大幅な財源不足は最終的に財政調整基金を活用し、年度間の財源の不均衡を調整しています。ただし、大規模な災害などに対応できるよう、我孫子市の財政規模では少なくとも約12億円は維持していく必要があります。

平成30年度9月補正予算後の時点における財政調整基金の残高は約20億円となっており、平成29年度末に比べ約3億円減少しています。

	平成28年度末	平成29年度末	平成30年9月補正後
財政調整基金残高	約28億円	約23億円	約20億円

経常収支比率が『わずかに改善』

経常収支比率は低ければ低いほど、財政の運営に余裕があることを示しています。平成29年度決算では、前年度より0.5ポイント減少し95.9%となりましたが、依然として、財政運営は厳しい状況が続くと見込まれます。

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
経常収支比率	94.3%	96.4%	95.9%(見込み)

2020年度以降も『多額の財源が必要』

水害対策をはじめ、湖北台地区の公共施設整備や公共施設の老朽化対策に加え、新クリーンセンターの整備などが予定されており、事業実施のため、基金の計画的な活用と財源の確保、経費の大幅な削減が必要です。

予算編成方針・予算要求基準の全文については、市ホームページをご覧ください。市の財政状況や予算編成状況については、随時、市民の皆さんにお知らせしていきます。 図 財政課・内線223

平成31年度予算経常的経費の収支見通し

● 経常的歳入

(単位：千円)

項目	平成30年度当初予算額	平成31年度(2019年度)	増減額
市税	17,111,311	17,153,000	41,689
各種交付金など	2,805,000	2,909,000	104,000
地方交付税	2,959,000	3,123,000	164,000
国・県支出金	7,587,096	8,102,000	514,904
その他	2,679,671	2,703,000	23,329
臨時財政対策債	1,950,000	2,105,000	155,000
経常的歳入合計	35,092,078	36,095,000	1,002,922

市税のうち、個人市民税では納税義務者数の増加を見込み、固定資産税では新築家屋の増加などによる増、地方交付税は平成30年度の算定状況から増、各種交付金のうち地方消費税交付金は2019年10月に消費税率が10%になることから増となる見込みです。

● 経常的歳出

(単位：千円)

項目	平成30年度当初予算額	平成31年度(2019年度)	増減額
人件費	8,216,099	8,143,000	△73,099
扶助費	9,730,121	10,330,000	599,879
公債費	3,026,663	3,229,000	202,337
物件費	6,875,187	7,109,000	233,813
繰出金	4,289,355	4,434,000	144,645
その他	2,785,342	2,816,000	30,658
経常的歳出合計	34,922,767	36,061,000	1,138,233

人件費は職員の新陳代謝により減、扶助費と特別会計への繰出金は、少子化対策や高齢社会への対応などにより増となる見込みです。

● 経常収支及び政策的経費充当可能一般財源

(単位：千円)

区分	平成30年度当初予算額	平成31年度(2019年度)	増減額
経常的歳入①	35,092,078	36,095,000	1,002,922
経常的歳出②	34,922,767	36,061,000	1,138,233
政策的経費充当可能一般財源(①-②)	169,311	34,000	△135,311

用語解説

- ◆**経常的経費**…人件費・物件費・維持補修費・扶助費・公債費などの毎年度継続して定期的に支出される経費
- ◆**政策的経費**…平成31(2019)年度～2020年度に新たに立ち上げる事業、既存事業のうち新たな視点や手法で行う事業などの第9期実施計画で推進する事業の経費
- ◆**臨時財政対策債**…地方交付税の交付原資の不足により、地方交付税に代わる地方一般財源として発行が可能となった特例的な地方債
- ◆**扶助費**…社会保障制度の一環として、生活困窮者、高齢者、児童、障害者等に対して行っているさまざまな支援に要する経費
- ◆**繰出金**…主に特別会計に対して支出する経費で、法令などで一般会計から繰り出すことを定められている部分と特別会計の赤字を補てんする部分からなる
- ◆**財政調整基金**…年度間の財源の不均衡を調整するための積立金

○若い世代の住宅取得補助
市では、40歳未満(既婚者の場合は夫婦どちらかでも可)の若い世代の住宅取得に對して、最大20万円の補助を交付しています。受付期限 平成31年5月末日、または住宅取得日から1年以内の早い方

○フラット35子育て支援型・地域活性化型
我孫子市住宅リフォーム補助制度を利用し、「フラット35」子育て支援型・地域活性化型の要件に適合する場合、住宅金融支援機構が提供する「フラット35」の当初5年間の借入金利を0.25%引き下げることが出来ます。※詳しくは、市ホームページ、窓口配布の手引きをご覧ください。 図 建築住宅課 内線601

○我孫子市住宅リフォーム補助制度(ブロック塀などの安全対策)
リフォーム補助金は、住宅のリフォームに加え、ブロック塀など単独での撤去・造替え・補強などにも利用できます。※すでに工事の契約や施工を行っている場合は補助の対象にはなりません。

○我孫子市空き家バンク
市内の空き家などの有効活用などを目的に、貸したい・売りたい物件を市に登録し、利用を希望する方に対し紹介する制度です。市は国が運営する「全国版空き家バンク」などにその情報を公開し、全国の方へ広く情報を提供しています。

住まいに係る制度について
大阪府北部地震や過去の震災では、コンクリートブロック塀や大谷石塀などが倒壊し、通行者への被害が報道されています。市では、安全なまちづくりの一環として、道路沿いの危険な塀や建築基準法などの基準に適合しない塀の改善を指導しており、建築確認申請時やパトロールで発見した基準に適合しない塀の改善指導を行っています。コンクリートブロック塀は、鉄筋コンクリートの基礎や塀内部の縦横に鉄筋が必要で、なお、塀の高さが1.2mを超える場合は、控壁(支え)が必要になります。

り、基礎の丈・深さなどの基準が厳しくなります。大谷石などの石塀は、高さの上限が1.2mであり、厚さにより控壁が必要です。安全点検の結果、危険性が確認された塀については、通行者への注意表示や補修・撤去などをお願いいたします。市では我孫子市住宅リフォーム補助金での助成や、専門業者を紹介する制度がありますので活用ください。※点検項目など詳しくはQRコードをご確認ください。 図 建築住宅課・内線560

あなたの塀は大丈夫ですか？改善にご協力を
基礎の丈・深さなどの基準が厳しくなります。大谷石などの石塀は、高さの上限が1.2mであり、厚さにより控壁が必要です。安全点検の結果、危険性が確認された塀については、通行者への注意表示や補修・撤去などをお願いいたします。市では我孫子市住宅リフォーム補助金での助成や、専門業者を紹介する制度がありますので活用ください。※点検項目など詳しくはQRコードをご確認ください。 図 建築住宅課・内線560

り、基礎の丈・深さなどの基準が厳しくなります。大谷石などの石塀は、高さの上限が1.2mであり、厚さにより控壁が必要です。安全点検の結果、危険性が確認された塀については、通行者への注意表示や補修・撤去などをお願いいたします。市では我孫子市住宅リフォーム補助金での助成や、専門業者を紹介する制度がありますので活用ください。※点検項目など詳しくはQRコードをご確認ください。 図 建築住宅課・内線560

<ピクトグラム> シンプルなマークで記事の情報を伝えます

-  …パブリックコメント
-  …お知らせ
-  …お出かけ
-  …講演・講座・教室
-  …募集
-  …健康・検診
-  …予防接種